

教室日記<こころの天気図>発行・音田輝元

科学・それは大いなる空想をともなう

仮説とともに生まれ

討論・実験を経て

大衆のものとなっはじめて真理となる

(板倉聖宣・理学博士)



学習発表会も真理を求めるたのしい過程
成功も反省もすべて<シメタ>です!

■学習発表会に向けて、普段着+笑顔=何があってもシメタです!

一年間の学びも10日の学習発表会で終わります。学習発表会は、「主人公である皆さんが楽しむ最後の学びの場」。発表会の成功に向けて、大いにチャレンジして下さい。そして、それぞれのテーマを参観者にアピールして<子ども教室研究科>の楽しさが伝わるようにしてほしいと願っています。(音田が<司会・進行>をうまくやります。ご安心を!)

皆さん!発表会の基本はこれです。

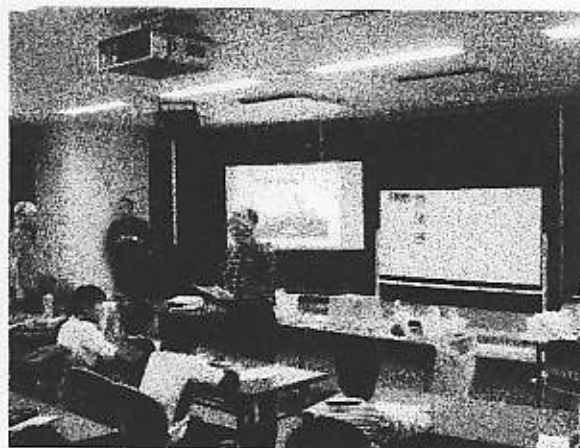
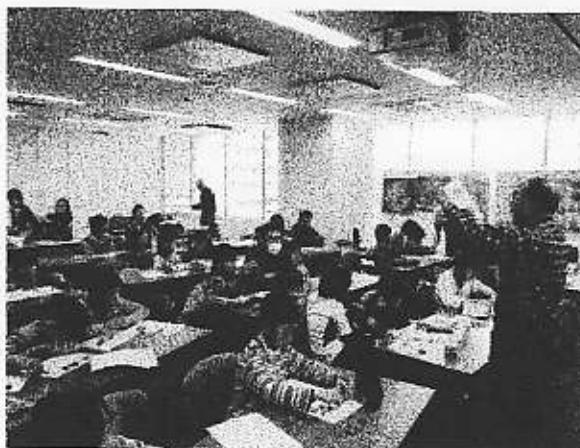
普段着+笑顔=何があってもシメタです!

1. 日 時 : 平成26年3月10日(月) 10時~16時00分
2. 場 所 : アネックスパル法円坂 3階・5号室
3. 学 科 : 実践研究部<SA子ども教室研究科>
4. プログラム

時間	発表	場所
10:00~12:15	<SA子ども教室研究科>班別発表	5号室
13:10~14:50	<SA子ども教室研究科>班別発表	5号室
15:00~16:00	懇親会	5号室

プログラム詳細は、当日配布致します。

<2・22吹田子ども科学実験教室> ↓



■<くわくわく科学教室>こそ、たのしさが一番！

3月1日(土)高砂科学実験教室に参加してきました。実験講師ではなく実験アシスタントとして(参観も兼ねて)活動しました。実験を観ながら、参考になることが多くあり、今回も収穫大の科学実験教室でした。26年度も高砂科学実験教室を企画・運営するそうです。楽しみです!(応援よろしく)

参加して一番嬉しかったことは、代表的な2人の子どもに感動したことです。★一人は女の子(2年生?)。実験が始まる前になんと<授業感想文>を書き終えているのです。「今日の実験もすごくてのしかったです。・・・」と用紙にびっしりと書いているのです。<吹田子ども科学実験教室>でも、数名の女の子が同じようなことをしていますが、「面白い!なるほど!」と思いました。「今日もたのしいに決まっている!ワクワク・ドキドキに決まっている」と、<たのしさの先入観>で心がいっぱいになっているというわけです。予想通り、何回も発言してタツプリ実験を楽しんでいました。

★もう一人は男の子(2年生)。なにせ口が悪くて、「反対言葉の連発!」。「いやや!うるさい!」と言いながら、「代表実験したり、予想が当たって大喜び」と。こんな個性的な子どもも喜ぶ科学実験教室は、素晴らしいと思いました。

●ゆっくり時間をかけてのんびりする授業ではなく、1時間半ほどで完結する科学教室だから、全体の流れ構成を把握したうえで、ポイントを絞っての発問や言葉かけで方向を示していくことが重要になってくるわけですね。ペットボトルの水に物を浮かばせて、回転しても中味がまわらないことを見せたのは、解りやすく良かったと褒めてもらいましたが、音田先生が「生卵はこんなのです」と割って見せてもいいとおっしゃってまだまだより解り易くより楽しくする方法があるものだなあと思いました。●今日もとても勉強になりました。いろいろ教えて頂いて、奥がまだまだ深い!と思います。それでも、また授業がしたい!と思います。(麦倉みゆき)

